

オレオサイエンス総目次 Vol. 16, No. 1~12(2016)

巻頭言

新年のご挨拶	宮下和夫	1
2016 New Year's Greeting	Kazuo MIYASHITA	2
英語による研究発表について	荒牧賢治	49
油化学分野における共通基盤整備を担って	山岡正和	109
日本油化学会第55回年会へのお誘い	後藤景子	171
設立18年目のマスタースクラブ	大部一夫	211
若手の会サマースクールの近況	原雄介	257
日本油化学会の持続的発展に向けて	岡本亨	319
油=悪ではない	島田邦男	369
総務委員会の活動について	野坂直久	423
日本油化学会のこれから	河合武司	461
油脂業界に在職して思うこと、日本油化学会への期待	辻脇義一	507
「界面活性剤評価・試験法—製法・物性・応用・分析・環境—」第二版の刊行に際して	加藤直	553

表彰

島崎弘幸氏を日本油化学会名誉会員に推戴のこと	伊藤俊洋	258
公益社団法人日本油化学会フェロー推戴 武田徳司氏	益山新樹	259
日本油化学会功績賞 小松満男氏	益山新樹	260
第7回日本油化学会女性科学者奨励賞 渡辺嘉氏	永尾寿浩	261
第50回日本油化学会学会賞 後藤景子氏		262
第50回日本油化学会学会賞 河合武司氏		264
第50回日本油化学会工業技術賞 清水将夫氏・笠松俊夫氏・城宏樹氏・河合滋氏・福原真平氏		265
第50回日本油化学会進歩賞 柴田裕史氏		267
第50回日本油化学会進歩賞 井上奈穂氏		268

工業技術賞 受賞論文

新規油脂微量成分グリシドール脂肪酸エステルに関する研究	清水将夫・笠松俊夫・城宏樹・河合滋・福原真平	555
-----------------------------	------------------------	-----

部会賞受賞 論文

DGF 公定法中でのモノクロプロパンジオール類の動態と定量における問題点	佐藤博文	173
--------------------------------------	------	-----

オレオサイエンス総目次 Vol. 16, No. 1~12(2016)

受賞の 挨拶

第15回日本油化学会オレオサイエンス賞受賞によせて— 一体の中の時計と脂質代謝—小田裕昭 ... 395
第15回日本油化学会オレオサイエンス賞受賞によせて— 新規糖尿病モデルマウスの開発—長尾元嗣・浅井明・杉原仁・及川眞一 ... 396
第15回日本油化学会オレオサイエンス賞受賞によせて— 新規誘電率顕微鏡開発までの道のり—小椋俊彦 ... 397
19 th J. Oleo Sci. Editor's Award 受賞によせて川瀬徳三・岡田一行・老田達生 ... 398
19 th J. Oleo Sci. Editor's Award 受賞によせて ... 竹田邦雄・森山佳子 ... 399
7 th J. Oleo Sci. Award for Best Author 受賞によせて 長井紀章 ... 400
7 th J. Oleo Sci. Award for Best Author 受賞によせて 霜鳥慈岳 ... 401

特集序言 ・ 総説

「油化学関連技術を用いた亜熱帯生物資源の利活用」の企画と編集にあたって白井展也 6
熱帯樹木のイソプレン放出調節機構の解明とその応用屋宏典・稲福征志・齋藤星耕・福田雅一 7
イシサンゴ類の脂質, その特徴と役割 山城秀之 21
(トピックス)「エコアイランド宮古島」の取り組みについて 善平勝 25
「コロイド分散安定の界面科学」の企画と編集にあたって茂木和之・山本靖 50
コロイドの分散安定性に及ぼす両親媒性物質の効果 深田和宏 51
表面構造設計によるナノ粒子の凝集・分散制御 神谷秀博 57
高分子や固体粒子で安定化されるエマルジョン 川口正美 65
生体コロイド粒子間の相互作用のモデル 大島広行 71
超臨界水中でのコロイド科学 出口茂 81
「フッ素科学の最前線」の企画と編集にあたって 山下裕司 ... 110
有機フッ素化合物の国際規制動向と分解無害化・再資源化反応の開発 堀久男 ... 111
環境適合型フルオロアルキルアクリレートポリマーの開発とその応用 山本育男 ... 119
パーフルオロアルキル化合物のバルク物性の統一的理解 長谷川健 ... 129
膜タンパク質研究への展開をめざした部分フッ素化リン脂質膜の開発 園山正史 ... 137
ペルフルオロアルキル基を有するキラル α -アミノ酸の合成と応用 矢島知子 ... 145
「オレオマテリアル部会特集」の編集にあたって 小野大助 ... 172
油の中で働くシクロデキストリン 木田敏之 ... 183
「脂質分析の新展開」の企画と編集にあたって 仲川清隆 ... 212
脂質分析におけるキラル HPLC の最近の進歩 板橋豊 ... 213

オレオサイエンス総目次 Vol. 16, No. 1~12(2016)

特集序言
・ 総説

質量分析イメージング法による脂質の可視化久後裕菜・山本彩実・森山達哉・財満信宏 ...	225
MS/MS, HPLC-MS/MS, キラル HPLC-MS/MS を活用した脂質過酸化機構の評価伊藤隼哉・仲川清隆・加藤俊治・宮澤陽夫 ...	233
オレオナノサイエンス部会：シンポジウム報告と特集序言—ナノドラッグデリバリー技術の開発 と展望—.....後藤 了・島田洋輔 ...	270
脂質ナノ粒子を用いた siRNA デリバリー技術の開発とがん治療への応用浅井知浩・出羽毅久・奥 直人 ...	271
皮膚角層細胞間脂質の構造解析と製剤開発への応用...小幡 誉子・高山幸三 ...	279
リピッドバブルによる超音波セラノスティクス.....丸山一雄 ...	285
吸入特性と遺伝子発現能に優れた遺伝子吸入粉末剤の開発.....岡本浩一 ...	293
「 α ゲルを考える」の企画と編集にあたって山下裕司 ...	320
化粧品の α ゲル渡辺 啓 ...	321
ジェミニ型界面活性剤による α ゲルの調製酒井健一 ...	327
高含水 α -ゲル構造をもつスキンケア製剤の開発織田政紀・内山雅普 ...	331
両親媒性トランスキサム酸誘導体を用いた両連続 α ゲルの形成とその化粧品への応用宮本雅義・山下裕司・徳留嘉寛 ...	337
「生体分子分析法に関する最近の進展」の企画と編集にあたって白井展也 ...	370
超臨界流体クロマトグラフィー (SFC) を用いた香料化合物の光学分割と赤外円二色性 (VCD) を利用した絶対立体配置の決定.....矢口善博 ...	371
多糖誘導体系キラル固定相による光学異性体分離の進展.....大西 敦 ...	381
妥当性確認された食品の抗酸化能評価法について.....石川(高野)祐子 ...	387
「油性食品における油脂結晶の役割」の企画と編集にあたって上原秀隆 ...	424
脂質結晶の構造・物性の基礎.....佐藤清隆 ...	425
油脂結晶とエマルション物性.....有馬哲史 ...	433
「中性子を用いたコロイド解析手法」の企画と編集にあたって関根知子 ...	462
コロイドの構造とダイナミクス～中性子を使って何が分かるのか.....瀬戸秀紀 ...	463
中性子・放射光 X 線を相補的に用いた生体膜の構造, タンパク質との相互作用の解析平井光博 ...	473
J-PARC/MLF の中性子小角散乱装置「大観」を利用したコロイド解析岩瀬裕希 ...	487
中性子反射率法によるソフト界面・薄膜のその場ナノ構造解析藤井義久・鳥飼直也 ...	535
「バイオメテック接着素材の最新動向」の企画と編集にあたって茂木和之・白井博明 ...	510
海産動物の接着機構の研究—接着物質の探索と応用展開—植木龍也・山口信雄・紙野 圭 ...	511

オレオサイエンス総目次 Vol. 16, No. 1~12(2016)

特集序言 ・ 総説	医療用バイオ接着剤……………金子 大作 …… 519
	ムール貝の接着タンパクに倣ったバイオミメティック接着・還元剤……………藪 浩 …… 525
	生物から学ぶ環境にやさしい接着技術……………細 田 奈麻絵 …… 579
	「工業技術賞関連：食品安全を支える科学」の企画と編集にあたって ……清水 将 夫 …… 554
	食品安全の国際的課題～汚染物質に関する FAO/WHO コーデックス委員会の取り組み ……………登 田 美 桜・畝 山 智香子 …… 563
	食品安全分野のリスク評価・管理のこれから：閾値の有無を超えて……………岸 本 充 生 …… 571
若手研究 者 紹 介	界面活性剤の特性を表す新規指標の構築……………山 下 裕 司 …… 31
	食品の色と健康機能性……………前 多 隼 人 …… 192
	インドメタシンと局所麻酔薬における薬物間相互作用が起こす分子状態変化の物性への影響 ……………島 田 洋 輔 …… 348
	質量分析における精確な定量～生体過酸化脂質の定量を例として～……………加 藤 俊 治 …… 493
会 務	第 62 回定時総会のご案内…………… 191
	公益社団法人日本油化学会第 62 回定時総会および懇親会報告……………宮 原 令 二 …… 345
	平成 28 年度日本油化学会組織図…………… 402
	公益社団法人日本油化学会 平成 28 年度役員・委員・専門部会等幹事…………… 403
	平成 28 年度代議員選挙公告（代議員選挙の投票方法）…………… 541
主催報告	油脂産業技術部会セミナー 2015 報告……………永 井 利 治 …… 36
	第 47 回洗浄に関するシンポジウム開催報告……………兵 藤 亮 …… 37
	第 62 回界面科学部会秋季セミナーを開催しました……………荒 牧 賢 治 …… 38
	オレオマテリアル部会（関東支部）セミナー開催報告 ……………織 田 政 紀・宮 崎 志 洋・山 口 俊 介・宇 山 允 人 …… 39
	2015 年若手の会サマースクール 開催報告……………原 雄 介 …… 92
	2015 年度 関東支部 第 2 回油化学セミナー 開催報告……………元 田 兼 一 郎 …… 93
	第 57 回 関西油化学講習会（油技術講座）報告……………小 野 大 助 …… 94
	第 13 回『界面活性剤評価・試験法』セミナー 開催報告……………山 下 裕 司 …… 95
	第 15 回基準油脂分析試験法セミナー開催報告……………佐 藤 知 栄 実 …… 96
	ACCIS 2015 Japan 開催報告……………柴 田 攻 …… 154
	油脂産業技術部会・オレオライフサイエンス部会ワークショップ 2015 開催報告 ……………白 澤 聖 一 …… 156
	平成 27 年度物理化学インターカレッジセミナー兼日本油化学会界面科学部会九州地区講演会 報告……………桑 原 順 子 …… 198

オレオサイエンス総目次 Vol. 16, No. 1~12(2016)

主催報告

第 23 回マスターズクラブ関西 見学会および講演会報告	藤谷 貫 剛	200
平成 27 年度第 3 回油化学セミナー報告「若手研究者による油脂, 界面の最前線」 ～関東支部 第 3 回若手研究者奨励賞記念講演～	清瀬 千佳子	245
アドバンスセミナー 2016「中堅社員のためのフォローアップセミナー(油脂と界面)」報告	御器谷 友美・戸堀 悦雄	304
平成 28 年度第 1 回油化学セミナー報告 ここまでわかるようになった最新機器分析技術	脇田 和晃	409
第 17 回日本油化学会フレッシュマンセミナー「油脂と脂質」開催報告	白澤 聖一	411
東海支部主催 油化学講演会「油脂と健康にかかわる最新科学」開催報告	片山 詔久	445
第 17 回日本油化学会フレッシュマンセミナー(界面科学と界面活性剤)開催報告	酒井 健一	446
2016 年ライフサイエンス・産業技術部会セミナー開催報告	後藤 直宏	447
東海支部 油化学会セミナー 2016 開催報告	岩崎 雄吾	448
平成 28 年度「油化学関連シンポジウム in 姫路」～「大学発研究成果を商品へ」～開催報告	岡村 恵美子	449
第 45 回特別講演会開催報告	西脇 永敏	498
第 48 回マスターズクラブ(関東)セミナー報告	三宅 深雪	543
日本油化学会第 55 回年会開催報告		589
第 55 回日本油化学会開催記	後藤 景子	590
日本油化学会第 55 回 界面科学部会 ランチョンシンポジウム報告	合谷 祥一	594
第 55 回年会 洗浄・洗剤部会シンポジウム開催報告	懸橋 理枝	595
2016 年ライフサイエンス・産業技術部会年会シンポジウム開催報告	後藤 直宏	596
日本油化学会第 55 回年会 食品油脂機能構造部会シンポジウム開催記	松村 康生	598
第 55 回日本油化学会年会・オレオマテリアル部会シンポジウムを開催して	村岡 雅弘	599
第 24 回マスターズクラブ関西 見学会および講演会報告	藤谷 貫剛	601
第 16 回 油脂優秀論文賞受賞講演会 開催報告	小林 豊久	603
日本油化学会第 55 回年会 ポスターセッション参加記	土屋 好司	605
日本油化学会第 55 回年会に参加して	永井 翼	606
日本油化学会第 55 回年会に参加して	山本 靖	607
日本油化学会第 55 回年会 参加記	岡部 遼	608
第 55 回年会懇親会(開催記)	小野 大助	609

オレオサイエンス総目次 Vol. 16, No. 1~12(2016)

学会報告	小角中性子散乱 (SANS) 測定に関するオーストラリア・シドニー大学との共同研究報告三 園 武 士 40
	第 70 回日本体力医学会大会に参加して白 井 展 也 42
	国際学会に参加して.....原 伸 行 97
	Western Pacific Colloids 2015 (WPC 2015) 参加報告小 河 重三郎 ... 202
	フード・フォーラム・つくば【冬の例会】「脳の健康と食を考える」 ー健康と栄養を脳に, 認知症に NO をーフード・フォーラム・つくば事務局 ... 203
	平成 27 年度油脂優秀論文表彰式小 林 豊 久 ... 247
	Western Pacific Colloids 2015 参加報告山 下 裕 司 ... 249
	日本農芸化学会 2016 年度大会に参加して森 田 友 岳 ... 306
	千葉科学大学化粧品科学研究室オープンラボ・第 6 回国際ミニワークショップの開催山 下 裕 司 ... 307
	第 21 回千葉科学大学コスメティックサイエンスシンポジウムの開催山 下 裕 司・平 尾 哲 二 ... 353
	第 107 回アメリカ油化学会参加記渡 辺 英 明 ... 413
	第 21 回 SIS2016 参加報告森 山 洋 匡 ... 499
	第 49 回日本油化学会進歩賞: 中原広道氏 89
	JOS 編集委員会から 153, 197
Editors' Award・Impact Award・Award for Best Author・オレオサイエンス賞決まる 269	
会 員 の ひ ろ ば	第 22 回日本油化学会マスターズクラブ 関西見学会・講演会 「国のまほろば飛鳥を訪ねて (その 3)」木 田 吉 重 98
J O S 掲 載 論 文	<i>J. Oleo Sci.</i> , Vol. 65
	No. 1 44 No. 2 91, 106 No. 3 164
	No. 4 206 No. 5 253 No. 6 314
	No. 7 366 No. 8 418 No. 9 456
	No. 10 504 No. 11 547 No. 12 617

オレオサイエンス総目次 Vol. 16, No. 1~12(2016)

研究室 紹介

奈良女子大学 理学部化学生命環境学科化学コース 物性物理化学研究室	吉村 倫一	34
明治大学農学部農芸化学科 食品衛生学研究室.....	長田 恭一	90
関西大学 化学生命工学部 生命・生物工学科 食品化学研究室.....	福永 健治	151
帯広畜産大学 畜産学部 食品科学研究部門 食品機能化学研究グループ	山下 慎司・木下 幹朗	195
島根大学医学部医学科 生理学講座環境生理学教室.....	橋本 道男・松崎 健太郎	243
神奈川工科大学応用バイオ科学部 栄養生命科学科 清瀬研究室	清瀬 千佳子	303
静岡大学大学院 総合科学技術研究科 工学専攻化学バイオ工学コース ケミカルバイオロジーグループ 間瀬暢之研究室	間瀬 暢之	351
東京都市大学工学部エネルギー化学科 機能性界面化学研究室	高橋 政志	407
東洋ビューティ株式会社 研究開発本部	伊藤 雅大	443
岩手大学 農学部 動物科学科 動物生理学研究室.....	西向 めぐみ	497
和洋女子大学 家政学群服飾造形学類 繊維加工研究室	長嶋 直子	542
埼玉大学教育学部自然科学講座 松岡研究室 (化学).....	松岡 圭介	587

油脂関連 情報

第10回 アジア・オセアニア石鹼洗剤工業会会議 (AOSDAC 2015) 開催報告	片桐 勤	101
飽和脂肪(動物性脂肪)の栄養学的評価が大きく変わろうとしている.....	日比野 英彦	354
inform (International News on Fats, Oils and Related Materials), Vol. 26 (2015). No. 8	102	No. 9
No. 9	158	No. 10
No. 10	204	
inform (International News on Fats, Oils and Related Materials), Vol. 27 (2016). No. 1	309	No. 2
No. 2	362	No. 3
No. 3	414	
No. 4	451	No. 5
No. 5	500	No. 6
No. 6	544	
No. 7	613	
Cocommunity, Vol. 45 (2015). No. 8 岡田忠幸	44	No. 10 鎌田正純
No. 10 鎌田正純	162	No. 11 前納克裕
No. 11 前納克裕	204	
No. 12 岡田忠幸	252	
Cocommunity, Vol. 46 (2016). No. 1 鎌田正純	312	No. 2 前納克裕
No. 2 前納克裕	364	No. 3 岡田忠幸
No. 3 岡田忠幸	416	
No. 4 鎌田正純	454	No. 5 前納克裕
No. 5 前納克裕	503	No. 6 岡田忠幸
No. 6 岡田忠幸	546	
No. 7 鎌田正純	615	

オレオサイエンス総目次 Vol. 16, No. 1~12(2016)

書 評	食 - 90 億人が食べていくために - 柳 田 晃 良 ... 250 脂質栄養学 宮 下 和 夫 ... 611
資 料	「基準油脂分析試験法」追加のお知らせ (No. 8)
投稿規定	No. 1 [1] ~ [3] (No. 1)